

令和8年度

事業計画書

社会福祉法人光仁会富竹の里

## 目次

I 事業内容.....	1
II 理念と目標.....	1
III 基本方針.....	1
IV 重点施策.....	2
V 各事業所の運営目標.....	3
VI 参考.....	6

## I 事業内容

- 1 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）  
富竹の里（定員56名）
- 2 特別養護老人ホーム（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）  
富竹の里和み（定員20名）
- 3 （介護予防）短期入所生活介護  
富竹の里ショートステイホーム（定員8名）
- 4 （通所介護相当サービス）通所介護  
富竹の里デイサービスセンター（定員35名）
- 5 居宅介護支援  
光仁会富竹の里介護支援センター
- 6 介護予防支援  
長野市地域包括支援センター富竹の里
- 7 介護付有料老人ホーム（地域密着型特定施設入居者生活介護）  
上松ホーム（定員24名）

## II 理念と目標

### 【理念】

わたくしたちは、

- 1 地域に開かれた信頼される社会福祉法人を目指します。
- 2 人権を尊重し、明るく健康的なやすらぎのあるサービスの提供を目指します。

### 【目標】

わたくしたちは、社会福祉法人の持つ公共性の高い社会的使命を自覚し、

- 1 全ての人に公平・公正なサービスを提供するため、正しい情報を伝達し、それぞれが望む保健福祉の提供に努めます。
- 2 在宅介護（ショートステイ・デイサービス・有料老人ホーム）から施設介護（特別養護老人ホーム）に至るまでの一貫性のある複合型サービスの提供により、地域福祉の増進に寄与し得よう努めます。
- 3 信頼される確かな技能の習熟を目指し、サービスの質の向上を図るため自己研鑽に努めます。

## III 基本方針

我が国は急速な少子高齢化と生産年齢人口の減少に直面しており、2040年を見据えた社会保障制度の持続可能性の確保が大きな課題となっています。加えて、物価高騰や人材確保の困難化、制度改正への対応など、介護事業を取り巻く経営環境は一層厳しさを増しています。

このような状況の中、本法人は、施設と在宅サービスを展開する地域包括ケアの中核的法人としての役割を改めて認識し、2026年度を「経営基盤の再構築と事業機能の最適化を推進する年」と位置付け、期中改定を含む制度動向に的確に対応しながら、経営基盤の強化、人材戦略の再構築、サービスの質の向上及び地域包括ケアの深化に取り組み、持続可能な法人運営の確立を目指します。

## IV 重点施策

### 1 経営基盤の強化

#### (1) 収益構造の見直しと経営管理の高度化

- ・ 期中改定を含む制度動向に的確に対応し、各事業の機能を整理・最適化することで、安定的な法人運営を確保します。
- ・ 各事業の収支分析を徹底し、稼働率の向上、加算取得の最大化及びコストの適正化を推進します。
- ・ 月次収支管理体制を強化し、経営指標（K P I）の明確化と進捗管理を行うとともに、制度変更に対する迅速な影響分析と対応を行います。
- ・ 制度改正や経営環境の変化に応じ、必要に応じて定員変更等の行政手続を含め、機動的かつ戦略的な経営判断を行います。

#### (2) 事業間連携の強化と機能分化

- ・ 特別養護老人ホームと短期入所生活介護については、一体的運営であることから、稼働状況及び地域ニーズを踏まえ、短期入所ベッドの一部を入所ベッドへ転換するなど、定員構成の見直しを検討します。
- ・ 通所介護及び居宅介護支援事業については、地域包括支援センターを軸とした情報共有を強化し、在宅部門間の連携を一層推進することで、在宅生活支援機能の充実を図ります。
- ・ 有料老人ホームについては、入居者層及び提供するサービスの方向性を明確にし、特色ある運営を通じて安定的な事業継続を図ります。

### 2 人材確保及び育成戦略の再構築

- #### (1) 介護職員等処遇改善加算を適切に活用し、賃金改善を実施します。また、評価制度（人事考課）の見直しを行い、能力及び役割に応じた処遇体系を整備するとともに、特定技能外国人の受入れ・育成を含めた多様な働き方の推進により、雇用の安定及び人材確保の強化を図ります。

#### (2) 生産性向上及びDXの推進

介護ロボット及びICTの導入・活用を推進し、業務の標準化と効率化を図ります。また、科学的介護情報システムの活用を通じて、ケアの質の向上と業務改善を一体的に推進します。

#### (3) 専門性向上と組織力強化

介護福祉士、主任介護支援専門員等の資格取得を奨励し、専門職としての能力向上を図ります。また、管理者及びリーダー層の育成を計画的に実施し、組織マネジメント力の向上を図ります。

### 3 サービスの質の向上

認知症ケアや高齢者の疾病理解、ケアマネジメント手法等に関する専門性の向上を図るとともに、外部研修や他法人との連携を通じてケア水準の評価・改善を行い、サービスの質の継続的な向上に取り組めます。

### 4 危機管理体制の強化

感染症及び自然災害に関する事業継続計画（BCP）の実効性を高めるため、定期的な訓練及び

検証を実施します。また、職員を対象としたアンケート調査等を通じて課題を把握し、事業継続マネジメントの確立と組織のレジリエンス向上を図ります。

## 5 地域包括ケアの推進

地域包括支援センターを中心に、介護予防支援及び認知症施策を推進します。また、地域住民主体の活動支援や公開講座の開催、多世代交流の推進を通じて、健康づくりや人生観・死生観について地域で考える文化の醸成を図り、地域共生社会の実現に寄与します。

## 6 情報公開と社会的責任の遂行

法人経営及び各事業所の活動状況について、アニュアルレポートやホームページ等を通じて積極的に情報公開を行い、透明性の高い法人運営を実践します。また、採用広報活動の強化を図り、持続的な人材確保につなげます。

## 7 施設設備の計画的整備

空調設備や配管設備等の計画的な修繕を実施し、施設の長寿命化を図ります。また、補助金の活用や省エネルギー対策を推進し、効率的かつ持続可能な施設運営を目指します。

# V 各事業所の運営目標

## 1 富竹の里

- (1) 住み慣れた地域での生活を継続できるよう支援する視点を大切にし、医療と介護の連携をより一層強化します。ご本人・ご家族・職員・医療機関にとって「三方良し」となる取り組みを推進し、安心して暮らし続けられる支援体制の充実を図ります。
- (2) 歯科医師及び歯科衛生士との連携体制を整備し、専門的視点を取り入れた質の高い口腔ケアを推進します。
- (3) ご利用者及びご家族を交えたサービス担当者会議を開催し、多職種が連携した支援体制を構築することで、より豊かで質の高い生活支援を実現します。また、大切な方との面会や思い出の場所への外出など、ご本人の希望や夢の実現に向けた取り組みを積極的に進めます。
- (4) L I F Eを活用した厚生労働省へのデータ提出とフィードバックを通じてP D C Aサイクルを推進し、科学的根拠に基づく自立支援および重度化防止に資する質の高いサービス提供に取り組みます。
- (5) ご利用者の状態や職員の育成課題、運営上の課題を踏まえた研修を計画的に実施し、職員の専門性の向上とケアの質の向上を図ります。
- (6) ご利用者のプライバシー及び個人の尊厳を尊重した入浴支援の実現に向け、環境整備の検討を継続し、安心して利用できる入浴環境の充実を図ります。
- (7) 業務の効率化とケアの質の向上を目的として業務設計の見直しを行い、職員が専門性を発揮できる体制づくりを推進します。また、職員が心身ともに安定して業務に従事できるよう、休憩時間の適切な確保を含めた勤務環境の整備に取り組みます。

## 2 富竹の里和み

- (1) 住み慣れた地域での生活を継続できるよう支援する視点を大切にし、医療と介護の連携を強化します。ご本人・ご家族・職員・医療機関にとって「三方良し」となる取り組みを推進し、安心して暮らし続けられる支援体制の充実を図ります。
- (2) 歯科医師及び歯科衛生士との連携体制を整備し、専門的視点を取り入れた質の高い口腔ケアを推進します。
- (3) 地域密着型ユニット型施設としての特性を踏まえ、ご利用者一人ひとりの生活習慣や嗜好、これまでの暮らしを大切にされた個別ケアの充実を図ります。また、家庭的な環境の中で地域とのつながりを大切にしながら、その人らしい生活の継続を支援します。
- (4) ご利用者及びご家族を交えたサービス担当者会議を開催し、多職種が連携した支援体制を構築することで、より豊かで質の高い生活支援を実現します。また、大切な方との面会や思い出の場所への外出など、ご本人の希望や夢の実現に向けた取り組みを積極的に進めます。
- (5) L I F Eを活用した厚生労働省へのデータ提出とフィードバックを通じてP D C Aサイクルを推進し、科学的根拠に基づく自立支援および重度化防止に資する質の高いサービス提供に取り組みます。
- (6) ご利用者の状態や職員の育成課題、運営上の課題を踏まえた研修を計画的に実施し、職員の専門性の向上とケアの質の向上を図ります。
- (7) ご利用者一人ひとりの人生や価値観を尊重し、究極の個別ケアである看取り介護の充実に取り組み、最期までその人らしい生活を支える支援を実践します。
- (8) 業務の効率化とケアの質の向上を目的として業務設計の見直しを行い、職員が専門性を発揮できる体制づくりを推進します。また、職員が心身ともに安定して業務に従事できるよう、休憩時間の適切な確保を含めた勤務環境の整備に取り組みます。

## 3 富竹の里ショートステイホーム

- (1) ご利用者の意向およびニーズを踏まえた介護計画を作成・実施し、在宅生活の継続を支えるため、心身の健康状態の維持・向上に努めます。
- (2) ご家族及び担当ケアマネジャー等関係機関に対し、利用時の様子や心身の状態について定期的な情報提供を行い、在宅生活を支える連携体制の強化を図ります。
- (3) サービス向上委員会等の活動を通じて、サービスの質及び接遇力の向上に取り組みます。また、認知症ケアや医療的ケア等に関する知識・技術の向上を図り、多様なニーズに対応できる受け入れ体制の整備を進め、継続的な利用につながるサービス提供に努めます。
- (4) 行政及び居宅介護支援事業所等の関係機関と連携し、実効性のある個別避難計画の作成に協力するとともに、必要に応じて適切に対応します。

## 4 上松ホーム

- (1) 嘱託医や協力医療機関との円滑な連携に努め、心身の健康の維持管理を図るとともに、緊急時には迅速な対応を行います。
- (2) ご本人・ご家族とサービス担当者会議等を開催し、ご本人・ご家族の意向の確認や施設での様

子を報告し合う場を設けることで、ご家族とコミュニケーションを図る機会を作ります。

- (3) 接遇面に関する知識や技術の向上に取り組み、質の高い統一したサービスの提供を目指します。
- (4) 研修等を通して、認知症への理解や対応力の向上を図るとともに、介護に関する知識や技術の向上に取り組みます。
- (5) 生活リハビリやレクリエーション、行事やクラブ活動等を積極的に実施し、身体機能の低下予防及びQOLの向上に取り組みます。
- (6) 生産性向上に取り組み、ICT等の導入や業務改善を通じて「質の高いサービス」をご利用者へ届けるとともに、職員の負担軽減を図ります。これにより、ご利用者に安心した生活を提供し、職員が働きやすい職場環境をつくる仕組みの構築を目指します。
- (7) ご本人やご家族の意思を尊重し、その人らしい最期を過ごせるよう看取りケアを実践します。
- (8) 空室への入居を計画的に行い、空室期間を短縮できるよう入居希望者の確保等に努めます。
- (9) 中期経営計画ビジョンの実現に向け、進捗管理シートを活用しながら職員の意識統一を図り、理解を深めます。
- (10) 自然災害の発生に備え、非常災害時の避難誘導訓練や職員研修を定期的実施するとともに、発生時の対応の検討や備蓄品の確認等を行います。

## 5 富竹の里デイサービスセンター

- (1) 通所介護計画書を適切に作成し、それに基づいたサービスを提供します。ケアの質の向上を図り、ご利用者一人ひとりの状態や意向に合わせた自立支援・重度化防止に向けた支援に努めます。
- (2) ご利用者の心身の状況に応じ、身体機能及び生活機能の向上を目的とした個別機能訓練を提供します。理学療法士を中心に多職種でアセスメントを行い、個別機能訓練計画を作成します。機能訓練の目標や内容は柔軟に設定し、複数の訓練メニューを準備するとともに、ご利用者の生活意欲の向上や生活範囲の拡大につながる支援を行います。
- (3) 認知症のご利用者が安心して一日を過ごし、主体的に機能訓練や活動に参加できるよう支援するとともに、認知症ケアの質の向上に努めます。
- (4) 新型コロナウイルス感染症等の感染症対策を継続しながら、ご利用者同士の交流を深めるとともに、行事や各種レクリエーション活動に参加できる環境を整え、充実した時間を過ごしていただけるよう支援します。
- (5) 自然災害の発生に備え、対応方法の検討や職員研修を実施します。また、災害発生時にも必要な支援を継続できるよう、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所など関係機関との連携体制を確保し、地域住民やボランティア等との協力体制の構築を図ります。
- (6) 実効性のある各種研修を実施し、職員の接遇力および資質の向上に努めます。あわせて職員間および多職種との連携を強化し、チームワークの向上を図ります。また、外部研修にも積極的に参加し、新しい知識や情報の習得、技術の向上に努めます。

## 6 光仁会富竹の里介護支援センター

- (1) ご利用者一人ひとりのニーズ、身体状況、生活環境等を分析し、ご本人に適した効果的で過不足のない、公平・中立なケアマネジメントを行います。

- (2) 介護・医療サービスに加え、地域の社会資源も取り入れながら、自立支援に向けた居宅介護サービス計画の作成を行います。また、行政や地域包括支援センターとも連携を図り、ご利用者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう支援します。
- (3) 入退院時には医療機関との連携を図り、在宅復帰に向けた支援を行います。また、ご本人の思いに寄り添った治療や看取りも含め、日常的に主治医や医療関係多職種との連携を強化し、支援体制の充実を図ります。
- (4) 感染症や自然災害が発生した場合であっても、ご利用者が安定した生活を継続できるよう、ご家族、地域、関係機関等と連携しながら必要な調整を行います。
- (5) 業務の効率化を図るため、介護保険ソフトやケアプランデータ連携システム、在宅医療チームにおけるタイムリーな情報共有ツール等の ICT 導入を検討し、業務改善を進めていきます。
- (6) 責任を持ってご利用者の支援が行えるよう、各種研修への参加や日々の自己研鑽に努め、専門職としての資質向上を図ります。
- (7) 法人内の連携を活かし、ご利用者の利益を最優先としながら、「富竹の里」ワンチーム体制でサービスの質の向上を目指します。
- (8) 安定したケアマネジメントの提供を継続するため、職員体制の見直しを行うとともに、教育・研修体制の構築を図っていきます。

## 7 長野市地域包括支援センター富竹の里

### (1) 介護予防・日常生活支援総合事業

「介護予防・日常生活支援総合事業」の効果的な実施を図るため、介護予防ケアマネジメントを適切に実施するとともに、介護予防事業等の推進に取り組みます。

### (2) 包括的支援事業（重点的に行う業務）

#### ① 地域包括支援センターの運営

地域住民からの総合相談に対応するとともに、権利擁護支援、ケアマネジャー支援を行います。また、地域ケア会議の推進および充実を図り、関係機関との連携を強化しながら、重層的支援体制の構築に取り組みます。

#### ② 在宅医療・介護連携推進事業

地域での生活を支えるため、医療機関および介護関係機関との連携を強化し、在宅医療と介護の連携体制の構築および推進を図ります。

#### ③ 認知症施策の推進事業

認知症初期集中支援チームおよび認知症地域支援推進員との連携強化を図り、認知症の早期対応および地域支援体制の充実に努めます。また、地域における認知症支援の一環として、オレンジカフェの運営に協力します。

#### ④ 生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーター、地域福祉ワーカーおよび協議体との連携を強化し、地域における生活支援体制の整備および充実を推進します。

## VI 参考（事業所ごとの主な行事予定）

### （１）富竹の里（富竹の里ショートステイホーム含む）、富竹の里和み

開催月	行事名	内容
４月	開所記念	開所記念の行事食と新任職員を紹介します。
５月	家族会	ご家族と職員との交流勉強会を開催します。
８月	盆供養	住職さんのご読経により故人を偲びます。
９月	敬老会、秋祭り	東富竹や西富竹による獅子舞と子どもみこしを見ます。
１０月	園児との交流会	歌やゲームを一緒に楽しめます。
１２月	クリスマス会	ケーキサービスやサンタによる歌の合唱を行います。
１月	新年会、まゆ玉作り	新年をお祝いし、色とりどりの繭玉作りを楽しみます。
２月	節分	厄除けを行い、１年の無病息災を祈願します。
３月	ひな祭り	昔を思い出しながらお雛様を飾りを楽しみます。

### （２）上松ホーム

開催月	行事名	内容
４月	お花見外出	桜の花を愛でつつ、外の解放感を味わいます。
５月	紫陽花祭り	新緑の季節を味わい、食事会をします。
６月	外出	外の空気に触れ、気分転換・リフレッシュします。
７月	七夕飾り	笹飾りを作ったり、短冊に願い事を書いて飾ります。
８月	夏祭り	ご家族にご参加いただき、交流しながら催し物を開催します。
９月	敬老会	健康と長寿のお祝いをします。
１０月	外出	外の空気に触れ、気分転換・リフレッシュします。
１１月	紅葉祭り	～寿司バイキング～を開催し「食」を楽しみます。
１２月	クリスマス会	ケーキを食べたり、レクリエーションをして楽しめます。
１月	新年祝賀会	新年のお祝いをします。
	繭玉作り	繭玉を飾り、福を招き健康と安全を願います。
２月	節分	豆まきをして厄除け、無病息災を祈願します。
３月	ひな祭り	昔を思い出しながらお雛様を飾ります。

※随時、散歩を実施し外の空気を感しながら気分転換を図る機会を設けます。

※季節湯として、５月菖蒲湯、１１月りんご湯、１２月ゆず湯を行います。

(3) 富竹の里デイサービスセンター

開催月	行 事
4月	お花見ドライブ
5月	
6月	
7月	七夕会
8月	夏祭り
9月	長寿を祝う会
10月	秋の大運動会
11月	買い物ドライブ
12月	クリスマス会・餅つき・カレンダーづくり
1月	お正月遊び
2月	節分会
3月	

※ 味広場（買い物）：毎月6日間開催

※ 元気体操・音楽広場（音楽レク）：毎月3日間開催

※ 誕生日のお祝い：適宜実施

※ 外部ボランティアの受け入れ

※ 定期的な食事レクリエーションの実施